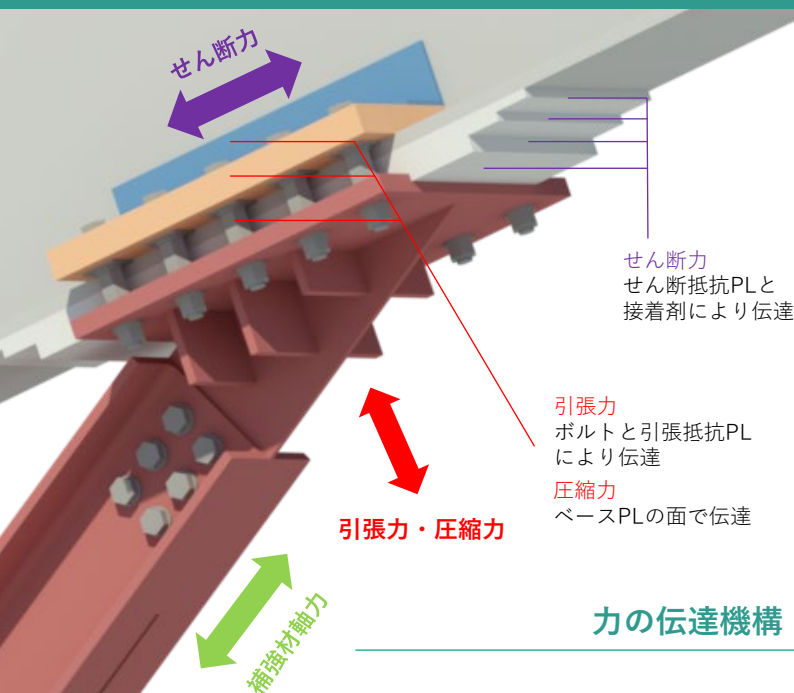
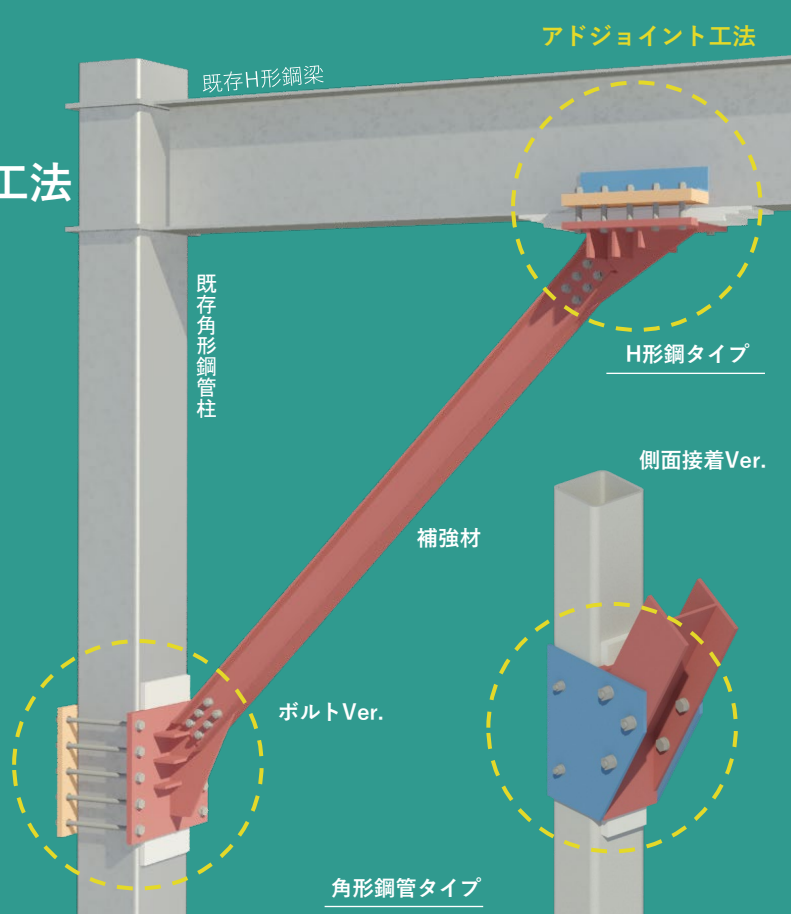


既存H形鋼部材および角形鋼管部材に耐震補強部材を取り付ける無溶接接合法

アドジョイント工法

特長

- ◆無溶接で設置可能
- ◆ボルト孔開けが原則不要
- ◆鋼材表面ケレン時に最小限の養生のみ
- ◆せん断抵抗部と引張抵抗部を分けることで力の伝達を明確に分離

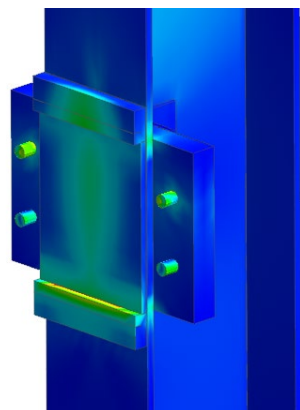


力の伝達機構

接合部試験



FEM解析結果



⇒ 試験と解析により接合部の挙動を確認

工法概要

既存H形鋼部材および角形鋼管部材に耐震補強部材を取り付ける無溶接接合法。孔開けによる躯体損傷も最小限で、無溶接のため火気養生が基本不要。

構成

